

能  
葵  
上  
梅若  
久紀

狂言  
蚊相撲  
大藏彌太郎

能  
菊慈童  
加藤  
眞悟  
遊舞之楽



# 梅若研能会 六月公演

■平成二十九年六月十五日(木) ■二時始(開場二時二十分)  
■於セルリアンタワー能楽堂

Noh and Kyōgen monthly performance of Umewaka Kennokai  
CERULEAN TOWER Noh Theater 26-1 Sakuragaokacyō, Shibuya-ku, Tokyo  
15, June, 2017 Start 14:00 (door open 13:20)  
Noh[Kikujidō]Katō Shingo  
Kyōgen[Kazumō]Okura Yatarō Noh[Aoinoue]Umewaka Hisaki

### 【お問合せ・お申込】 Information, Ticket office

公益財団法人 **梅若研能会** Umewaka-kennokai  
〒151-0066 渋谷区西原1-4-2 ☎03-3466-3041  
梅若研能会 E-mail [staff@umewakakennohkai.com](mailto:staff@umewakakennohkai.com)  
ホームページ <http://www.umewakakennohkai.com>

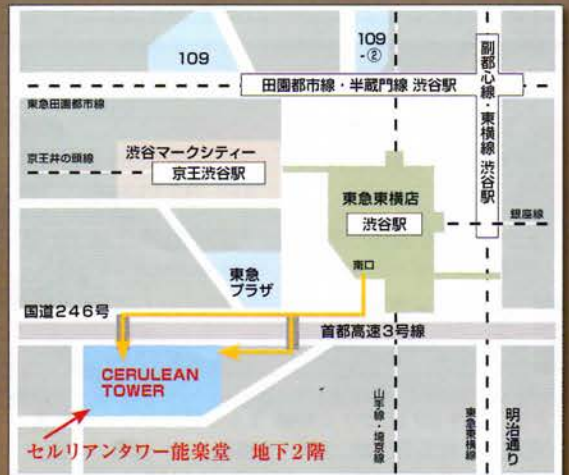
カンフェティ ☎0120-240-540 (平日10-18時)

<http://www.confetti-web.com/umeken>



e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

PC・スマホで簡単お申込み!



〒150-8512 渋谷区桜丘町 26-1 ☎03-3477-6412

# 梅若研能会 六月公演

■平成二十九年六月十五日(木) ■二時始(開場二時二十分)  
 ■於セルリアンタワー能楽堂

仕舞 敦 盛クセ 青木 一郎

杜 若キリ 八田 達弥

梅若 泰志  
 伊藤 嘉章  
 梅若万三郎  
 長谷川晴彦

二時十分頃

能 菊 慈 童遊舞之楽

シテ(慈) 童 加藤 眞悟  
 ワキ(勅) 使 森 常好  
 ワキツレ(從) 臣 館田 善博  
 ワキツレ(從) 臣 森 常太郎  
 笛 藤田 次郎  
 小鼓 田邊 恭資  
 大鼓 柿原 弘和  
 太鼓 梶谷 英樹  
 後見 中村 裕 梅若 雅一  
 青木 健一 八田 達弥  
 古室 知也 青木 一郎  
 長谷川晴彦 梅若万三郎  
 遠田 修 伊藤 嘉章

休憩 十五分

三時十分頃

狂言 蚊 相 撲

シテ(大) 名 大藏彌太郎  
 アド(太郎冠者) 吉田 信海  
 アド(蚊ノ精) 大藏 基誠

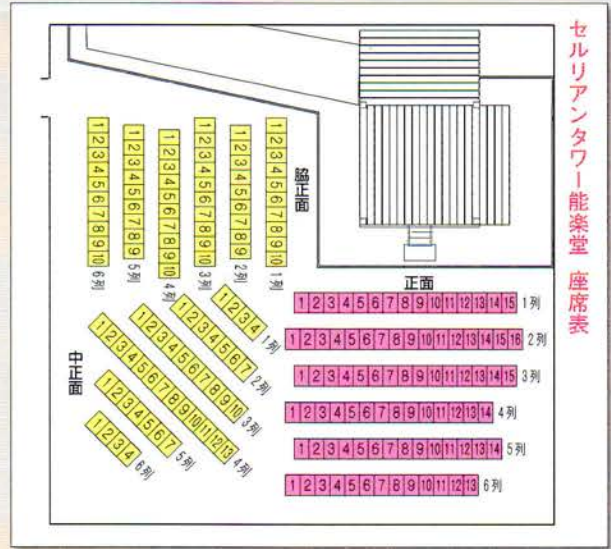
三時四十五分頃

能 葵 上

シテ(公喬壽ノ霊) 梅若 久紀  
 ツレ(巫) 女 梅若 泰志  
 ワキ(横川小聖) 野口 能弘  
 ワキツレ(臣) 下 野口 琢弘  
 アイ(下) 人 大藏 教義  
 笛 栗林 祐輔  
 小鼓 鶴澤洋太郎  
 大鼓 大倉栄太郎  
 太鼓 徳田 宗久  
 後見 梅若万三郎 梅若 雅一  
 中村 政裕 加藤 眞悟  
 根岸 晃一 遠田 修  
 青木 健一 伊藤 嘉章  
 古室 知也 長谷川晴彦

(終了予定) 四時五十分

表紙写真「白般若」作者不詳(桃山時代)、鬼扇 赤地一輪牡丹図



入場料  
 ■ 指定席 6,500円  
 ■ 自由席 5,000円  
 ※学生席(自由席) 2,500円  
 申込先 公益財団法人 梅若研能会事務局  
 TEL 03 (3466) 3041

カンフェティ 0120-240-540 (平日10-18時)  
<http://www.confetti-web.com/umeken>  
 e+(イープラス) <http://eplus.jp/>  
 PC・スマホで簡単お申込み!

次回予告 7月29日(土) 2時始 セルリアンタワー能楽堂  
 仕舞「花筐ケセ」梅若万三郎、狂言「文相撲」シテ 三宅 右近  
 能「夕顔」シテ 八田 達弥

能 菊 慈 童遊舞之楽(きくじどう・ゆうぶのらく)  
 霊泉の源流を求めて山中に分け入った  
 魏の文帝の勅使(ワキ)は庵に住む慈童と  
 出会う。慈童は周の穆王の枕を誤つて越え  
 た罪により流罪となったが、帝より賜った  
 枕の妙文を菊の葉に書き写したところ、た  
 ちまちに得た霊泉によつて七百年の齢を  
 保つていると語り、舞楽を奏して勅使を慰  
 め、葉の水を捧げる。

狂言 蚊 相 撲(かずもう) 新参の者を召し  
 抱えようと大名(シテ)に命じられた太郎  
 冠者(アド)は上下の街道で一人の男(アド)  
 を見つけて連れ帰る。相撲が得意と聞いた  
 大名はみずからその相手となり対戦する  
 が、たちまち氣を失つてしまふ。男が近江

能 葵 上(あおいのうえ) 光源氏の正妻  
 国守山の出身と聞いた大名は、蚊の精で  
 あると気づき、もう一番相撲を取ろうと言  
 い出すが……。

葵上は原因不明の病で左大臣邸に病臥  
 していた。臣下(ワキツレ)に促されて巫女  
 (ツレ)が梓弓を引くと、上臈姿の六条御  
 息所の生霊(シテ)が現れる。彼女は嫉妬  
 の怨みを晴らそうと葵上に打ち掛かり、  
 破れ車に乗せて連れ去ろうとする。急遽  
 呼ばれた横川の小型(ワキ)が加持祈祷を  
 始め、生霊と争うが、ついに生霊は明王の  
 威徳に祈り伏せられて成仏得脱を得て消  
 える。